

2018年5月 教会行事予定表		
曜	午 前	午 後
1 火		
2 水	修道院ミサ13:00	
3 木		
4 金		
5 土	ミサ (ハン師) 10:00 掃除 (白鳥)	
6 日	ミサ (ハン師) 9:30 マリア祭 こどもの日祝福 運営委員会 (ミサ後)	
7 月	ロザリオの集い10:00 こっこん倶楽部10:00	
8 火	恵愛歌のボランティア10:00	
9 水	修道院ミサ13:00 OPC10:00	英語教室15:30
10 木	ミサ (ハン師) 10:00 入門クラス 韓国語勉強会18:00~19:30	病者訪問13:00
11 金		入門クラス18:00
12 土	ミサ (ハン師) 10:00 掃除 (白鳥)	中学英語15:30
13 日	集会祭儀9:30 壮年部女性部例会 (集会後) 母の日祝福	
14 月	ロザリオの集い10:00	
15 火		
16 水	修道院ミサ13:00 OPC10:00	英語教室15:30
17 木	ミサ (ハン師) 10:00 入門クラス (ミサ後) さくらカフェ11:00	病者訪問13:00
18 金	セシリアコーラス9:30	入門クラス18:00
19 土	ミサ (ハン師) 10:00	中学英語15:30
20 日	ミサ (ハン師) 9:30 ミニ大掃除、地区連絡会	
21 月	ロザリオの集い10:00	
22 火	恵愛歌のボランティア10:00	
23 水	修道院ミサ13:00 OPC10:00	英語教室15:30
24 木	ミサ (ハン師) 10:00 入門クラス 韓国語勉強会18:00~19:30	病者訪問13:00
25 金		入門クラス18:00
26 土	ミサ (ハン師) 10:00 掃除 (白鳥)	中学英語15:30
27 日	集会祭儀9:30 ざっくばらんの会 (集会後)	
28 月	ロザリオの集い10:00	
29 火		
30 水	修道院ミサ13:00 OPC10:00	英語教室15:30
31 木	ミサ (ハン師) 10:00 入門クラス	病者訪問13:00



2018  
4/15

# ひとつになるう

2018年4月15日 カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

カトリック東室蘭教会  
〒050-0073  
室蘭市宮の森町4-9-  
☎0143-44-3851

## 叙階式に参加して

高科 美智子



3月21日(水) 私たちが皆が待ちに待っていた伊達教会出身の佐久間力様の司祭叙階式を迎えました。春の優しい陽ざしの中、室蘭教会と登別教会の皆さんと一緒にバスでロザリオの祈りを唱えながら札幌カテドラルへ向かいました。十時半頃到着しましたが、既に大勢の参加者で混雑、何とか席に着くことが出来ました。

間もなく叙階式が始まり、入祭の歌「主の呼ぶ声に従い、日々を生きる人は……」を参加者全員で歌われる中を厳かに司教様と、受階者二人そして数十人の神父様が行列して入堂されました。

そして司教様のご挨拶のあと、受階者の名前を呼ばれました。

司祭受階者パウロ三木・佐久間 力さんと助祭受階者ボナヴェントゥラ 蓑島克哉さんは、各々大きな声で「ハイ」と答えられました。その声に一瞬、私も身の引き締まる思いが致しました。

式は叙階の儀、司教様のお説教のあと、受階者の約束・連願・按手と叙階の祈り……と一連の式順で滞りなく取り行われました。

今回の叙階式で私の最も心に響いたことは、受階者の方が司教様を通して神様に約束された言葉が大変重く感じたことです。

「神様の御助けによって司祭職を果たしてまいります。」と神様に信頼をもって人生を捧げられる姿勢に頭が下がりました。

叙階式のあと全員で記念写真を撮り、祝賀会の会場に移動しました。会場は、竣工したばかりの札幌教区カトリックセンター地下一階地上四階の立派な建物の中の一階ホールでしたが、祝賀会も大勢で大盛況でした。

歌の好きな司教様と神父様3人のカルテットの演奏がパーティーを盛り上げて下さいました。

伊達教会の佐久間さんのご家族に感謝とお喜びを申し上げ、新司祭佐久間神父様が神様のお導きによって司祭職を果たして行く事が出来ますように、これからもお祈りさせていただきます。



マリア祭  
5月6日  
こどもの日の祝福

おめでとうございます

グレゴリオ水戸奏真くん

モニカ佐藤瑞江様



教皇フランシスコ、2018年  
復活祭メッセージ  
(ローマと全世界へ) 2018年4月1日



親愛なる兄弟姉妹の皆さん、ご復活おめでとうございます。

イエスは死者のうちから復活しました。

この知らせはアレルヤの歌声とともに、全世界の教会に響き渡ります。イエスこそが主です。御父はイエスを復活させてくださいました。イエスはわたしたちの中に永遠に生きています。

イエスは一粒の麦のたとえを用いて、ご自分の死と復活を予告します。「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ」(ヨハネ12・24)。まさにその通りなことが起こりました。御父によって地のうねに蒔かれた一粒の麦であるイエスは、世の罪のために殺されて死に、墓の中に二日間留まりました。しかし、その死には、神の愛のすべての力が込められていました。そして三日目にその力は解き放たれ、示されました。今日、わたしたちはその日を復活祭として祝います。

わたしたちキリスト者は、キリストの復活は世界にとって真の希望であり、決して裏切らないことを知っていますし、そう信じています。それは一粒の麦の力であり、へりくだって自らを与えつくすことによって世界を真に新たに作る愛の力です。その力は不正義や暴力が何度も繰り返されている歴史のうねの中で、今日も実を結び続けています。それは、はく奪、排除、飢餓、失業のあるところで、また移住者や難民——彼らは現代の使い捨て文化のために何度も拒絶されています——、薬物売買や人身取引、現代の奴隷制の犠牲者のいるところで、希望と尊厳という実りを結びます。

今日、わたしたちは全世界に平和の実りがもたらされるようお願い求めます。苦境にある愛すべき国シリアの人々は、いつまでも続く戦争のために疲弊しきっています。復活したイエスの光が、すべての政治指導者と軍事指導者の良心をこの復活祭に照らしますように。それにより、現在行われている虐殺が直ちに中止され、人道法が尊重され、兄弟姉妹が緊急に必要なとしている支援がより円滑に提供されるようになり、避難民が帰国するのに適した条件が確保されますように。

聖地のために和解の実りを祈り求めましょう。現在、聖地でも、無防備な人にも容赦のない紛争が続いています。イエメンと中東全体において、対話と相互尊重が分裂と暴力に打ち勝ちますように。虐待や迫害を幾度も受けているキリスト者の兄弟姉妹が、

復活した主をあかしし、善が悪に打ち勝つことをあかしする、輝かしいあかし人となりますように。

今日わたしたちは、より尊厳ある生活を切望している人々、とりわけ飢餓と地域紛争とテロにより苦しんでいるアフリカ大陸諸国の人々に、希望の実りがもたらされるよう祈り求めます。復活した主の平和が、南スーダンの人々の傷をいやし、その人々の心を対話と相互理解に向けて開きますように。紛争の犠牲者、とくに子どもたちのことを忘れないようにしましょう。祖国を去らざるをえず、生きるために最低限必要なものもない大勢の人々への連帯が失われることがありませんように。

朝鮮半島に対話の実りがもたらされ、現在進行している交渉により、域内の調和と平和が促されるようお願い求めましょう。責任を直接担う人々が、朝鮮半島の人々の幸福を促し、国際社会における信頼関係を築くために、知恵と識別をもって行動しますように。

ウクライナに平和の実りが与えられ、和解を促す歩みが強められ、人々が必要としている人道支援活動がより円滑に行われるようお願い求めましょう。

ベネズエラの人々にいやしの実りが与えられるよう祈りましょう。ベネズエラの人々は、自国にいても、いわば「よその国」に住んでいるようだと、現地の司祭は記しています。主イエスの復活の力によってベネズエラが、正当で平和的、人道的な方法を見だし、自国をさいなむ政治的、人道的危機を一刻も早く克服できますように。また、祖国を去らざるをえない人々が、つねに受け入れられ、支援を受けられますように。

戦争と飢餓のために希望をもてず、教育も医療も受けられずに育った子どもたち、さらには、「役にたたない」人は切り捨てるという利己的な文化によって見捨てられた高齢者たちに、復活したキリストが新しいいのちの実りを与えてくださいますように。

また、この世界で政治的な責任を担う人々に知恵の実りが与えられ、彼らがつねに人間の尊厳を尊重し、共通善の追求と、自国の人々の発展と安全の確保のためにすすんで自らをささげられるようお願い求めましょう。

親愛なる兄弟姉妹の皆さん

墓の中で女性たちが聞いたことばは、わたしたちにも向けられています。「なぜ、生きておられるかたを死者の中に捜すのか。あのかたは、ここにはおられない。復活なさったのだ」(ルカ24・5-6)。死、孤独、恐れは決定的なことばではありません。それらを超越することばが存在します。それは神だけが話されることば、つまり復活ということばです(ヨハネ・パウロ二世、十字架の道行の最後で述べたことば、2003年4月18日)。神の愛の力によって、「悪は打ちはらわれ、罪は清められ、過ちはゆるされ、悲しむ人に喜びが満ちあふれる。この夜、憎しみは消え去り、平和が生まれ、世の権力が退けられる」(復活賛歌)。

ご復活おめでとうございます。

## 2017年度第12回運営委員会 議事録

2018年4月8日(日)10:30~12:00

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

### 3. 報告

#### 3.1 4、5月の予

- |    |        |                                    |
|----|--------|------------------------------------|
| 4月 | 1日(日)  | 復活の主日、洗礼式(佐藤瑞江様、水戸奏真君)、復活祭パーティー    |
|    | 4日(水)  | 韓国議政府(ウイジョンブ) 教区司教と司祭14名来蘭 ミサ及び茶話会 |
|    | 8日(日)  | 4月運営委員会                            |
|    | 15日(日) | 壮年部、女性部例会                          |
|    | 19日(木) | さくらカフェ開店(11時~)                     |
|    | 22日(日) | 2018年度教会総会(ミサ後)                    |
|    | 29日(日) | 合同ミサ(室蘭教会、10時)、ブロック会議(12時30分)      |
| 5月 | 6日(日)  | ‘18年度第1回運営委員会、子供の日祝福、マリア祭          |
|    | 13日(日) | 壮年部、女性部例会、母の日の祝福                   |
|    | 17日(木) | さくらカフェ開店(11時~)                     |
|    | 20日(日) | ミニ大掃除、地区連絡会                        |
|    | 27日(日) | 今年度第一回ざっくばらんの会(集会祭儀後)              |

#### 3. 2佐久間助祭の司祭叙階式祝賀会について(3/21)

当教会参加者、22名。バスは登別(3名)、室蘭(10名) 東室蘭(17名)が乗車 寰島神学生の助祭叙階もあり、聖堂(2階席も含め)、司祭館ホール(テレビ放映)とも超満員、立って参加した方も多数の大盛況だった。祝賀会は新築のカトリックセンターのホールで行われたがこれも大勢の参加者で盛大に行われた。

#### 3. 3 財務報告(別紙資料)

### 4. 議事

#### 4.1 18年度教会総会について

- ・決算：資料により説明があり、収入は維持費、祭儀献金、寄付金、施設利用献金などで予算を上回る収入があり総計は約10%増になったが、支出も慶弔費、渉外費、旅費交通費(主として高速料金)、光熱水費などで予算を上回り、支出の総計は約20%の増加となった。そのため当初予定の基金繰り入れは実施できなかったことが報告された。
- ・予算：今年度の実績を参考に支出増となった費目を増額し別紙の予算とすることを承認した。
- ・年間行事報告：別紙資料により確認した。

#### 4.2 マリア祭について

5月6日にすることとし、典礼に一任。子供の日の祝福も当日にする。

#### 4.3 その他

- ・司祭館改修工事について：昨年見積もりを基本に協和ハウスに工事を依頼することとした。経費総額は約250万円とすることとした。問題の天窓は可能な限り取り換えるが、予算の制約があり、寝室部分を優先する。その他必要部分の壁のクロス張替、屋根も塗装を実施する。出来れば5月中、最低でも6月中には完成することを条件とすることとした。
- ・枝垂れ桜の移設場所について：小塚さんから提供の申し出(移設費を含め)があり、裏庭の適当な箇所に植えることでお願いすることとした。
- ・今年度夏期学校について：別紙資料により提案があり、主会場を今年度は東室蘭教会にすることを了承した。

### 5. 司祭の予定

#### 5.1 4/23 司祭評議会(札幌)

#### 5.2 ミサ・集会祭儀の予定

4/1	ハン師	4/8	集会	4/15	集会	4/22	ハン師	4/29	合同ミサ(室蘭)
5/6	ハン師	5/13	集会	5/20	ハン師	5/27	集会		